

平成23年9月29日

近畿老人福祉施設協議会 会員施設 各位

近畿老人福祉施設協議会  
会長 辻村 泰範  
研修委員長 山田 尋志

## 近老協「医療的ケアと介護職の今後のあり方」を考えるセミナー開催について

平素は本会事業の推進に格別のご協力を賜り、深謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり、「社会福祉士及び介護福祉士法」が改正され、平成24年4月1日から、一定の条件の下で介護職員等によるたんの吸引や経管栄養などの医療的なケアが実施できるようになります。

今後、医療的なケアを必要とする利用者はますます増加することが見込まれており、老人福祉施設においては、こうしたニーズに対し、看護と介護の連携体制を構築しながら、安心かつ安全に医療的なケアを提供することが求められます。

近老協では、こうした現状を踏まえ、医療的ケアを巡る制度改正の動向を解説し、老人福祉施設の現場における医療的ケアのあり方を考える機会として、標記セミナーを開催いたします。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、多数ご参加を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 記

1 日時 平成23年10月22日（土）開会：午後1時～ 終了：午後5時（予定）

2 会場 大阪社会福祉指導センター 5階ホール ※別紙地図をご覧ください。  
(大阪市中央区中寺1丁目1番54号 ※市営地下鉄「谷町六丁目」駅より徒歩8分)

### 3 内容

講演Ⅰ (60分)	『これからの介護職に求められる専門性～介護福祉士法改正等の動向を踏まえて～』 講師：厚生労働省 社会・援護局 社会福祉専門官 諏訪 徹 氏
映画上映 (45分)	映画『～ナイチンゲール「看護覚え書」より～』
講演Ⅱ (50分)	『看護と介護の連携・協働のあり方について』 講師：NPO 法人メイアイヘルプユー理事・保健師 鳥海 房枝 氏
シンポジウム (70分)	『介護職員による医療的ケアのあり方を考える』 コーディネーター 鳥海 房枝 氏 シンポジスト 西村 優子 氏 (真盛園) 助言者 諏訪 徹 氏 杉原 優子 氏 (十四軒町の家) 寺本 寿美 氏 (京都桂川園)

4 参加費 1人 3,000円 (資料代含む) ※当日会場の受付にて申し受けます。

5 定員 200名 (予定) ※申込多数の場合は、先着順とさせていただきます。  
※定員超過で参加できない場合のみご連絡いたします。

6 事務局 近畿老人福祉施設協議会事務局 (担当：梅木・香西)  
TEL (06) 6762-9001 / FAX (06) 6768-2426

近畿老人福祉施設協議会事務局宛 FAX : 06-6768-2426  
10/22 (土) 開催「近老協『医療的ケア』のあり方を考えるセミナー」参加申込票

施設名 \_\_\_\_\_ 府県名 \_\_\_\_\_

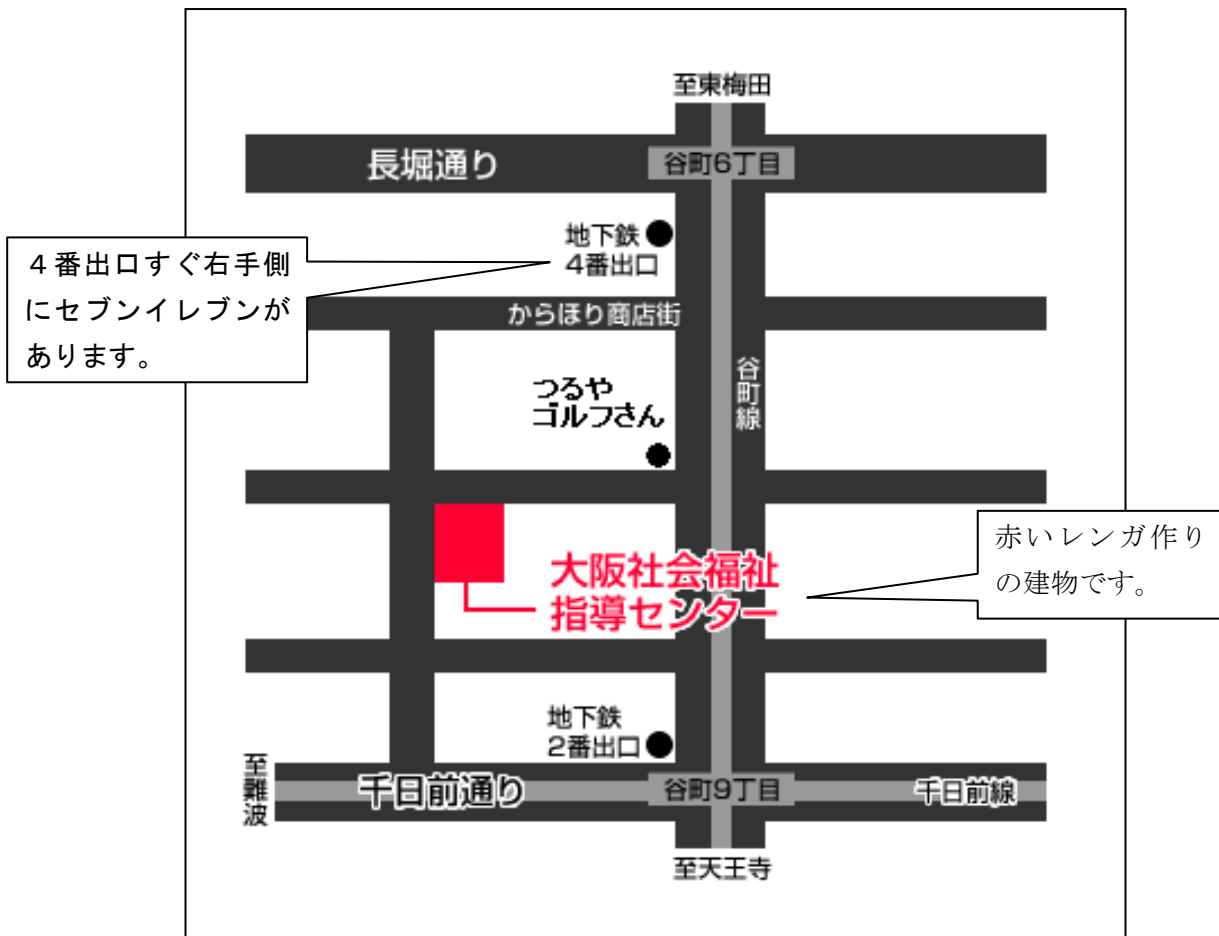
ご担当 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

出席者氏名	役職

※10月19日(水)までにお申し込みください。  
※申込多数の場合は、先着順とさせていただきます。

【研修会場のご案内】

◎大阪社会福祉指導センター (〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54)



◎地下鉄 谷町線「谷町6丁目」駅 4番出口より 徒歩 約5分

◎谷町筋沿いにある「谷町7丁目」の信号交差点を西へ50m  
 (「つるやゴルフ」が目印です)